

広報いいだ Iida City

●発行・編集:飯田市役所企画部秘書広報課 / 〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534 TEL.0265(22)4511 FAX.0265(53)4511
●テレホンガイドいいだ / TEL.(22)9555 ●インターネット <http://www.city.iida.nagano.jp/>

2000平成12年

7.1

No.687 毎月1日・15日発行



豪快ラフティング!体験教育旅行

本年は全国から約50校1万人が続々来飯。
カヌーから草木染めまで、100のメニューから実体験。
京都府立盲学校の生徒たちは
一足早い夏の暴れ天竜を味わっていました。

飯田市の人口(6/1現在)

■人口=106,755人
(前月比+52)
男51,234人 女55,521人
■世帯=34,867戸
(前月比+68)

特集 ● 第4次飯田市基本計画を見直します

第4次

飯田市基本計画を見直します

環境文化都市をめざして

平成八年度の「基本構想」の策定に際し、「地球環境問題への対応が人類共通の課題となってきた」ととらえ、「私たちの生き方や社会のあり方そのものの見直しを求められている」と考えました。そして、「新しい飯田らしさを創造するために、私たちみんなが、あらためて人と自然のかかわりを見つめ直し、日々の生活から産業まですべての営みが、

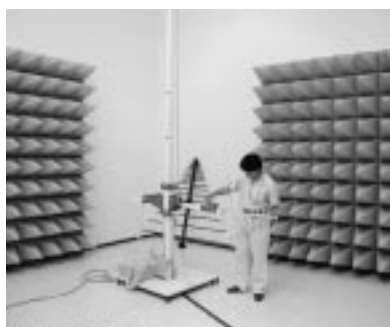
自然と調和するまちづくりに、先駆的に取り組む地球市民として行動していく」ことを、行動理念として、「人も自然も美しく、輝くまち飯田—環境文化都市—」をめざす姿とする「第四次飯田市基本構想」を策定しました。

このことは言い換えれば、いわゆる大量生産・大量消費の社会が終わり、持続可能な資源循環型社会を、地域の風土に根ざして創り出すことをめざしたものです。

そして、これを実現するために、基本構想の掲げた「産業づくり」「都市づくり」「人づくり」の三つの重点目標に従って、その後の十年間に取り組む、具体的な施策として「基本計画」を策定し、四年間取り組んできました。

進む取り組み

こうした、「環境」をキーワードとする取り組み（天



最先端技術に対応するEMCセンター

竜峡エコバレープロジェクトなど）はその先見性が「エコタウン」地域指定へとつながり、その後の事業実施に弾みがつきました。また、たとえば、ごみ処理手数料制度の導入は、多くの市民の皆さんの理解と参加、協力を得て、実施することができました。環境文化都市実現に向け「みんなでまちづくり」の精神が、高まってきたことを示しています。経済や財政のきびしい状況のもと、人形劇関連の施設をはじめとする教育文化施設、ハートヒル川路など福祉施設の整備、「りんご並木」や飯田駅前の整備、市



里山の保全と自然に親む心育てる学友林

民生活に直結する下水道や各種道路等、いわゆるハード面の整備は、ほぼ計画通り実施してきました。

また、人形劇フェスタの開催などによる人形劇のまちづくりや、二十四時間ホームヘルプサービスなど福祉を中心とした、いわゆるソフト面においても、新しい事業が展開しています。

産業の分野でも、環境関連のリサイクル企業の立地や、「六次産業」ともいわれる製造業や農業・観光をあわせた事業など、新たな産業づくりへの芽が出てきています。

他方、重点プロジェクトの一つでもある「大学の設置」など、まだまだ先の見えないものもあります。

積極的にご意見を

二十一世紀を間近にし、限られた財源の中で、引き続き基本構想に沿ったまちづくりを実現するため、中間年次である本年度、この四年間の取り組みを総括し、向こう五年間の「基本計画」について見直しを行います。

今後の飯田市のまちづくりについて、市民の皆さんのご意見やご要望をお寄せくださるようお願いします。

ご意見・ご要望は

8月末までに飯田市役所企画課へ文書でお願いします。

〒395-8501

飯田市大久保町2534

ファクス(53)4511

E-mail: ikikaku@city.iida.nagano.jp

■問合せ 企画課

☎22-4511 内線2221

「基本構想」の概要や「基本計画」の見直しの詳しい資料は、市役所行政資料コーナー、各支所または飯田市ホームページでご覧いただけます。
ホームページ <http://www.city.iida.nagano.jp/>

第4次基本計画の概要

日本や世界の新しい時代を見つめ、私たちが進む方向は？

- 都市の個性を磨く時代へ
- 自然とのかかわりを見直す時代へ
- 高齢化の進行と人口減少の時代へ
- 経済が大きく変化する時代へ
- 高度情報化(IT革命)の時代へ
- 地球規模での交流(国際化)の時代へ
- 認めあい、支えあい、分かちあいの時代へ

めざす都市像

人も自然も美しく、輝くまち飯田 —「環境文化都市」

人の営みと自然が調和し、文化の質が高く、交流もさかんで、
いきいきと豊かな暮らしができるまち飯田。

自然と調和した
美しいまち

個性が輝き
交流がさかんなまち

豊かな暮らしを
実感できるまち

3つの目標と主な事業

地域に根ざし 繁栄する産業づくり

- ビジネスネットワーク支援事業
- エコタウン事業による起業支援事業
- 体験修学旅行誘致事業
- ワーキングホリデー
- 工業技術センター整備事業
- 飯田工業見本市の開催
- 土地改良事業
- 農道整備事業(西部山麓、竜東中部など)
- UJターン促進
- 飯田勤労者福祉センター建設
- 子ども科学教室

飯田らしさを演出する ステージ

- 人形劇フェスタ
- アフィニス夏の音楽祭
- 竹田扇之助国際系操り人形館、黒田人形浄瑠璃伝承館、小笠原資料館等文化施設の整備
- ゴミ処理の有料化、分別収集促進、リサイクルの推進
- りんご並木・飯田駅前整備事業
- ハートビル川路建設
- 療育センターひまわり建設
- デイサービスセンター建設
- 丸山羽場区画整理事業
- 太陽光発電システムの普及
- 学友林整備事業

地域をにぎう人づくり

- 機能回復訓練事業(いきいきりハビリ)
- ほっ湯アップルの建設
- 学校施設の整備(緑ヶ丘中学校ほか)
- 公民館における各種セミナー等の開催
- 飯田やまびこマーチや風越登山マラソン大会の開催
- 飯田市誌編さん事業
- 地域舞台芸術家育成事業
- 図書館コンピューター化事業
- 飯田女子短期大学看護学科設置

重点プロジェクト

人形劇のまち
プロジェクト

起業支援
プロジェクト

中心市街地総合再生
プロジェクト

天竜峡エコバレー
プロジェクト

大学設置
プロジェクト

みんなでまちづくり

- ふれあい講座の開催
- ムトス飯田まちづくり事業
- テレホン市政ガイド
- 市政懇談会
- 集会施設の整備事業
- 組織機構改革の実施
- 広域行政の推進
- 三遠南信交流事業



ANGLE

飯田駅前周辺で森藤繁治さんの石彫展 街角がミュージアムに

10月22日まで中央通り4丁目周辺5カ所の屋外展示と、石彫展を主催する地元商栄会店頭で、屋内展示やアートパネル展が行われています。

6月はスタンプラリーが行われ、7月31日までは、小中学生による写生コンテストの作品募集が行われます。



ANGLE

勤労青少年ホーム講座開講 趣味と教養・広がる仲間の輪

英会話、ゴルフ、パソコンなど7つの前期教養講座を126人が受講。

充実した余暇を送りながら、交友の輪が広がります。

ホームでは10月から後期教養講座が、さらに本年度7つの特別講座が予定されています。



カメラルポ

ANGLE

人形劇フェスタ地区公演に向け 取り組みが始まる



「石の馬」むすび座

6月5日人形劇定期公演ミレニアム特別企画が県公民館で行われました。

人形劇フェスタの地区公演の責任者も鑑賞。引き続いての、地区公演会場運営責任者会で、運営方法などの説明を受けました。人形劇フェスタに向けて着々と準備が進んでいます。



地域の身近な環境を調査 環境チェッカー委嘱



5月28日、美術博物館で103人の環境チェッカーに委嘱状を伝達。平成6年度開始のこの制度も今年で第4期目。任期は2年、新チェッカーは指標動植物や、景観、河川、家庭の省エネなどチェックします。

また一つ、中心市街地の名所 三連蔵^{さんれんぐら}リニューアル



りんご並木と通り町の角にあります。

昭和22年の飯田大火を耐え抜いた三連蔵。市が譲り受け改修し、6月17日に完成しました。りんご並木資料室、地場産品直売、市民ギャラリーなど交流の場として8月オープン予定です。ご期待ください。



Health & Welfare

健康と福祉のページ

食中毒を防ぐために、調理の前には手洗いをし、魚・肉・卵に触れた手や、調理器具も十分に洗います。食品は新鮮なものを購入し、早めに加熱調理しましょう。冷蔵庫の過信は禁物です。食品の管理は慎重に。

現代版

養生訓

硬膜外麻酔をご存じですか



市立病院 麻酔科
安藤 尚美 医師

脊髄は固い膜（硬膜）に包まれて背骨に守られ、首から下の感覚を脳に伝えています。その硬膜の外に局所麻酔薬を投与すると、該当する神経が麻酔され、痛みを感じなくなります。これが硬膜外麻酔で、大別すると局所麻酔の一つです。

全身麻酔は脳に作用して意識をなくす、非常に優れた麻酔ですが、きれると痛みがおそってきます。そこで手術後は鎮痛薬を投与しますが、鎮痛薬も脳を抑制します。比較的痛みの少ない手術はともかく、胸部や上腹部の強い痛みには、意識がもうろうとし、十分な

呼吸もできないほど鎮痛薬を投与せねばならず、しかしそんな危険を冒すわけにもいかず、患者さんは非常な我慢を強いられてきました。何とか脳を抑制せずに痛みを取ることでできないか。そこで考えられたのが硬膜外麻酔の応用です。硬膜外腔に背中から細い管を入れ、そこから局所麻酔薬と少量の鎮痛薬を持続的に投与することで、意識や呼吸、循環にあまり影響を与えずに痛みを取ることが可能になりました。この方法は手術後の痛みだけでなく、癌性疼痛を始め、各種の痛みに広く使われています。

しかし稀ですが神経損傷の可能性もあります。特に糖尿病など感染しやすい方血液の止まりにくい方は危険度が上がりますので、その旨お伝えください。

福祉の窓

児童手当の支給範囲拡大

児童手当制度は、子育てをしている方を経済面から支援するものです。次の時代を担う子どもが健全に成長し、資質向上に役立つことを願い、手当が支給されています。

児童手当法が一部改正され、今まで3歳未満のお子さんに支給されていた児童手当が、この6月から小学校入学前まで支給されることになりました。

支給額は月額で第1子5千円、第2子5千円、第3子以降1万円です。

毎年2月、6月、10月にそれぞれの前月分までが支払われます。

現在受給されている方は、現況届けを6月30日までに提出してください。

法改正により新たに該当になるお子さんを養育している方は、9月29日までに認定請求書を提出してください。

該当になると思われる方には届出用紙をお送りしてありますので、忘れないように手続きしてください。

公務員の方には勤務先から通知が届きます。

所得制限等がありますので、詳しいことはお問い合わせください。



市民の広場

日ごろ感じていること、市政に対するご意見・ご質問、
「広報いいだ」の感想など、広報広聴係までお寄せください。



ぼくのゆめ わたしのゆめ

私の夢

私の夢は美容師になることです。今まではデザイナーになるっていう夢を持っていたけれど、気が変わりました。美容師になつてみたいになりました。

しかも妹といっしょにやりたいと思っています。実は妹も同じ夢を持っています。大きくなったらいっしょに美容師をしたいと思っています。

岡沼 未来さん(上久堅小6年)



私は頼まれた髪型のとおりに切って、お客さんに喜んでもらえるようになります。妹もがんばってほしいと思います。

市長のサークル訪問

伊賀良少年ラグビースクール

■問合せ 事務局

(25)6140



六月十七日土曜日の午後、梅雨空の下でラグビーボールを追う元気な子ども達の姿がグラウンドにありました。

今回訪問した伊賀良少年ラグビースクールは、保育園児から小学校六年生までの三十一名が、「仲良く、楽しく、元気よく」を合い言葉に活動をしています。

ムトスで街づくり

ムトス受賞団体の活動を紹介

地域とのつながりを 下伊那農業高校校友会

本校は今年で創立八十周年を迎え、平成五年にムトス飯田賞を受賞した後も、地域活動に取組む校友会活動は変わりありません。

東中学校の生徒さんと共にりんご並木花壇への植栽を行うほか、中央自動車道の中津川・松川間の各インターチェンジへのフラワerpottの設置、アフィニス夏の音楽祭への花の協力、さらにはアップルロードの空き缶ゴミ拾い等の環境美化活動や各種施設での福祉

活動等です。

その活動は幅広く地域からも認められ人気も高まっています。今後も地域と共生する学校として活動を続けていきたいと思っています。



りんご並木花壇への植付け

毎週土曜日伊賀良小学校グラウンドで行われる定期練習をはじめ夏の菅平合宿他地区のラグビースクールと合同練習や県外遠征なども計画されており、その活動は地区内の熱心な指導者に支えられています。ジャージ姿の市長にちょっと緊張した子ども達も練習がはじまれば元気一杯。

練習の合間に「年齢層が広いだけに指導者も大変。保育園や小学校時代からラグビーができることは将来が楽しみ」と汗を拭く市長。スクール便りも発行されており、グラウンドの脇では、練習風景をじっと見つめる保護者の熱いまなざしもありました。



お知らせ

農地の転用には許可が必要です

「自分の農地だから自由
に農地以外に利用してもいい
のではないか」と思っている
方はいませんか。

農地を耕作する目的以外
に利用する場合は、農地転
用の申請を行い、農地法に基
づく許可が必要です。

また、無断転用には県知
事が工事を中止させ、もとの
農地に復元させる等の罰則
があります。

農業委員会では、農地に
関する相談を受け付けてい
ます。月に一度各地区で開催
する農地相談をご利用され
るなど、お気軽にご相談くだ
さい。

▼問合せ

農業委員会事務局
農地係 内線3651

7月23日は
河川清掃日

きれいな河川は、みんな
の尊い財産です。

私たちの家の周りの河川
浄化を目的に、全市一斉の
河川清掃を実施します。

当日は、各戸1人の参加
をお願いします。

▼実施日 7月23日(日)

小雨決行

(延期の場合は7月30日)

▼実施方法 各地区の自治
会・環境衛生組合からの
指示により行います。

清掃日は各地区の事情によ
り異なる場合があります。

▼問合せ 環境保全課

内線5246

魅力アップ

サマージャンボ宝くじ発売

市町村振興宝くじ(サマ
ージャンボ)の収益金は、全
国の市町村のまちづくり
に使用されます。

市では平成11年度に上郷

支所や図書館などの身障
者用トイレ整備などに七千
六百万円余の低利な融資を
受けました。

▼発売期間 7月17日(月)～

8月4日(金)

▼抽せん日 8月16日(水)

▼賞金 一等2億円

前後賞5千万円 ほか
。市内各宝くじ売場で求め
てください。

▼問合せ 財政課

内線2232

有珠山災害義援金

ありがとうございます

3月27日から発生した有

珠山火山活動災害に対し、
市民の皆さんから寄せられ

た義援金は四十一万千八百

一円になりました。このお金

は日本赤十字社を通じ、周辺
被災者救援に活用されます。

ありがとうございます。

なお、全国では5月末で約

十億円が寄せられています。

▼問合せ 保健厚生課

内線5321

不法投棄 しない、させない、許さない!

道路や山林、河川に散乱するごみを見てあなたはご迷惑をどうおぼえますか?

しない

自分だけはいいだろうと捨てたごみが、次のごみを呼び、不法投棄の常習
場所になってしまいます。

させない

現在、不法投棄されたごみは、地域をきれいにしようと環境衛生組合や自
治会等ボランティアの方の協力により回収されています。
しかし、法律では地主さんにも管理責任があり、回収費用を負担しなけれ
ばならないこともあります。きれいにして、不法投棄をさせない環境づくり
をすることが大切です。



6月11日羽場青壮年会による大平街道クリーンキャンペーン

許さない

不法投棄者は廃棄物処理法違反で処罰されます。
個人でも3年以下の懲役または1千万円以下の罰金が科せら
れます。

不法投棄は1人ひとりのモラルの問題です。これから海や山などヘレジャーの機会が増えるシーズン、
自分の出したごみは自分で持ち帰りましょう。

■ 問合せ 環境保全課 廃棄物対策係 内線5244

気を付けて！
ごみの出し方

去る5月下旬、上郷地区でごみ収集車から火が出るという事故が発生しました。早期発見ができ、幸い大事に至らなかったものの、一つ間違えれば大惨事になるところでした。

原因はごみに入っていたタバコの吸い殻の残り火と推定されます。

▼タバコや取り灰は、必ず水で湿らせてから出すようにしてください。

▼ビン類をごみとして出される場合、必ず中身を使い切ってから排出してください。特に薬品類の場合、思わぬ事故につながります。

▼問合せ 環境保全課
廃棄物対策係
内線5243

花火による火災を防ぎましょう

花火は夏の風物詩の一つですが、正しく取り扱わないと火災になったり、やけどしたりするなどの事故に

なりかねません。

たかが花火と思いがちですが、花火をする前には必ず次のことに注意しましょう。

○ 燃えやすいものがない安全な場所を選ぶ。

○ 風の強い日、空気が乾燥している日などにはしない。

○ 子どもだけでは花火はしない、させない。必ず大人が付き添う。

○ 花火に記載された注意書きを必ず読んでから点火する。

○ 花火をほぐしたり、数本まとめて点火せず、必ず一本ずつ点火する。

○ 水の入ったバケツを必ず用意し、マッチや花火の燃えがらはその中に入れて確実に消火する。

▼問合せ 広域消防本部
警防課 ☎23(6)001



募集

20歳を迎える君たちが主役
青年塾スタッフ

来年1月7日の成人式に向け、二十歳の記念に思い出に残る活動をしてみませ

んか。今年は、沖縄に行ってみよう」「うまい水探し」「美味しいブランド作り」などの活動を通して成人式の企画運営を行います。

▼対象 飯田市にお住まいの方か、ゆかりのある方で、昭和55年4月2日～昭和56年4月1日までに生まれた皆さん。

▼期間 8月～13年2月
月二回程度(夜又は休日)

▼定員 40人程度

▼締切 7月31日(月)

▼申込・問合せ 飯田市公民館 ☎(22)1132

FAX (22)1022

Eメール

iccc01@city.itsu.nagano.jp

おしな(お手玉)で遊ぼう

懐かしいお手玉で遊んでみませんか。認定証が出ます。お手玉がある方はお持ちください。

▼日時 7月8日(土)
午後2時～3時

▼場所 飯田市立中央図書館 2階

▼講師 日本お手玉の会
篠田啓子先生

▼対象 幼児～大人まで
▼参加料 無料

▼問合せ 飯田市立中央図書館 ☎(22)0706

世界のお手玉展も開催中です。

食と農を学び育む
県民運動の標語

県では食料・農業・農村基本法制定を契機に、標語を募集しています。

▼標語の内容

○ 食料・農業・農村への理解促進に役立つもの

○ 長野県の農業、農村への関心や興味をもてるもの

○ 日本型食生活の向上に役立つもの

特に長野県の特徴が反映できるもの及び、旬をイメージできるもの

▼応募用紙 農政課に用意

▼締切 7月31日(月)

▼賞品 最優秀賞1点、優秀賞4点には信州産農産物が贈られます。

▼応募先・問合せ 農政課 生産振興係

内線3518

県庁農政課企画係

☎026(235)7213

平成12年度給水装置工事
主任技術者試験

水道法規定の給水装置工事主任技術者試験が実施されます。

▼試験地 名古屋市、日進市ほか全国9会場

▼試験期日 10月22日(日)

▼受験資格 給水装置工事に関して3年以上の実務の経験をする方

▼受験手数料 一万六千八百円

▼願書請求方法 一部五百円(送料共)を現金書留にて送金

▼願書頒布期間 7月21日(金)まで

▼願書受付期間 7月29日(土)まで 郵送の場合は書留で送付(当日消印有効)

提出書類及び受験手数料は、受験に関する書類受付後には返却されません。

▼願書請求・送付先 〒103-0001 東京都中央区日本橋箱崎町四番七号日本橋安藤ビル(財)給水工事技術振興財団 国家試験部 国家試験課

☎03(5695)2511

▼問合せ 水道課 給水係 内線5276

県民さわやかスポーツ祭 飯伊ブロック大会

陸上競技・ソフトテニス・
ラジボール卓球・ゲラウ
ンドゴルフの参加者を募
集します。

▼開催日 9月3日(日)

▼競技別内容

陸上競技

○会場 松尾総合運動場

(雨天決行)

○一般の部種目

・一〇〇m走(男・女)

・一五〇〇m走(男・女)

・男女混合四〇〇mリレー

(男2人+女2人)

・走幅跳(男)

・砲丸投(男)

・三〇〇〇m走(女)

・五〇〇〇m走(男)

○資格 男子35歳以上

女子30歳以上

三〇〇〇m走と五〇〇〇

m走は年齢制限無し

○小学生の部種目

・一〇〇m走

(4年生以上男・女)

・四〇〇mリレー(5年生以

上男4人・女4人)

・一〇〇〇m走

(5年生以上男・女)

・走幅跳 4年生以上男・女

○中学生の部種目

・一〇〇m走(男・女)

・三〇〇〇m走(男・女)

ソフトテニス

○会場 喬木村運動公園テ

ニスコート

(雨天時、高森町民体育館)

○資格

女子は25歳以上のペア

男子は45歳以上のペア

ラジボール卓球

○会場

喬木村中央社会体育館

○資格 年齢18歳以上

グラウンドゴルフ

○会場 豊丘村運動広場

(雨天決行)

○資格 小学生以上

▼申込締切 7月25日(火)

▼競技開始時間 競技種目

によって異なりますので、

確認してください。

▼参加料 無料

▼参加資格

飯田市に居住する方

年齢は平成12年4月1日

現在。

▼上位者

予選大会の上位者は10月

29日(日)に開催される県大

会へ出場できます。

ホームヘルパー養成講座(2級)カリキュラム

開催日	時間	内容
8月26日(土)	9:00~16:30	開講式、オリエンテーション、福祉理念とケアサービスの意義、老人福祉制度とサービス
8月27日(日)	9:00~16:00	サービス提供の基本視点、障害者(児)福祉の制度とサービス
9月2日(土)	9:00~15:00	ホームヘルプサービス概論、ホームヘルプサービスの職業倫理
9月3日(日)	9:00~16:00	高齢者・障害者の心理、高齢者・障害者等の家庭の理解
9月9日(土)	9:00~17:00	在宅看護の基礎知識、住宅福祉用具に関する知識
9月10日(日)	10:00~17:00	家事援助の方法、相談援助とケア計画の方法
9月16日(土)	10:00~17:00	家事援助の方法(高齢者の食生活)、共感的理解と基本的態度の形成
9月17日(日)	10:00~16:00	ケア計画の作成と記録、報告の技術
9月24日(日)	10:00~17:00	リハビリテーション医療の基礎知識、障害・疾病の理解1
9月30日(土)	9:00~17:00	レクリエーション体験学習、障害・疾病の理解2
10月1日(日)	10:00~16:00	介護概論、介護事例検討
10月7日(土)	9:00~17:00	介護技術講習(寝具・車椅子へのトランスファ、介護技術講習(入浴介助))
10月8日(日)	10:00~16:00	介護技術講習(食事の介護)、介護技術講習(排泄尿失禁の介護)
10月14日(土)	8:45~17:15	救急法
10月15日(日)	10:00~16:00	介護技術講習(衣類の着脱)、介護技術講習(身体清潔)
10月21日(土)	10:00~16:00	介護技術講習(寝具・車椅子へのトランスファ、車椅子での移動)、介護技術講習(肢体不自由者の歩行)
10月22日(日)	10:00~16:00	介護技術講習(視覚障害者の介護)、介護技術講習(緊急時の対応・腰痛予防・介護者の健康管理)
10月28日(土)	13:00~17:00	ホームヘルパー同行訪問模擬演習
10月23日(月)~11月10日(金)	8:30~17:15	・介護施設実習(1人当たり2日) ・デイサービスセンター見学(1人当たり1日) ・ホームヘルパーとの同行訪問(1人当たり0.5日)
11月11日(土)	9:00~13:00	医学の基礎知識、閉講式(修了証授与)、懇親会

県大会の無い競技や出場
制限事項あり

▼申込・問合せ

教育委員会 スポーツ課

☎(21)3001

または、各地区公民館

ホームヘルパー養成講座 2級課程(第2回)

▼対象者 飯田、下伊那地

域に居住するおおむね65

歳までの方で、全課程を

必ず受講できる方。

▼募集人員 50人

▼受講料 3万5千円(テ

キスト代含む)

▼研修場所

さんとぴあ飯田・飯田勤

労者福祉センター

▼取得資格 ホームヘルパー

2級課程修了証書を交付

▼申込方法 申込書に必要

事項を記入の上、郵送又

は持参してください。

申込書は、さんとぴあ飯

田、市役所受付、各支所、

町村社協に用意。

▼申込締切

7月21日(金) 午後5時

郵送の場合、当日消印有効

▼受講の可否 応募者に別

途通知します。

▼応募先・問合せ

〒395-0024

飯田市東栄町3108-1

さんとぴあ飯田内

社会福祉協議会

福祉人材センター

☎(53)3181

土器づくり教室

飯田市上郷考古博物館では、子どもと大人を対象とした土器づくり教室の参加者をそれぞれ募集します。

土器の焼成と煮炊きは、子ども・大人とも同日行いますので、親子での参加も可能です。

		子ども考古博クラブ 縄文土器を作ってみよう 全3回	土器づくり教室 全3回
期日	1回目 土器制作	7月29日(土)	7月23日(日)
	2回目 焼成	9月9日(土)	
	3回目 土器での煮炊き	10月28日(土)	
時 間	各回とも午前9時から12時頃まで		
対 象	小学4年生～中学生 高校生以上		
参加費(粘土等材料費込)	1,000円 1,500円		
み)	20人 20人		

応募者多数の場合は抽選となります。

申込方法

往復はがきに住所・氏名・年齢(学校名・学年)・電話番号を明記の上、郵送してください。

応募締切

7月16日(日)(消印有効)

申込先・問合せ

〒395-0003
飯田市上郷別府2418-1
飯田市上郷考古博物館
☎(53)3755

シルバー インターネット講習会

▼対象 おおむね60歳以上の方
▼定員 25人
▼内容 電子メールの送受信
ホームページの検索

▼期間 7月21日、25日、28日の3回
▼時間 午後7時～9時
▼場所 飯田コンピュータ専門学校(松尾明)

▼受講料 三千元
▼申込方法 7月13日(木)までに電話で申し込み。申し込み多数の場合は抽選

▼申込・問合せ 福祉課 老人福祉係 内線5332

消費生活通信講座

消費者の皆さんが、消費生活に関する知識を深め、消費生活において賢い選択ができることを目的に開講します。

各種相談所

相談は無料、秘密は厳守
お気軽にご相談ください

相談名	日 時	場 所	問合せ先
心配ごと相談 (特別(法律)一般)	毎週火曜日 13:00～15:00 受付は15:00まで	さんとぴあ飯田 (福祉会館・東栄町)	社会福祉協議会 ☎53-3181
	毎週金曜日 13:30～15:30		
法律相談 (現在係争中のものは除く)	7月14日(金) 13:00～17:00	法律相談は予約制、電話で申し込んでください。	社会福祉協議会 ☎53-3181
結婚相談 (写真1枚必要)	7月8日(土) 7月18日(火) 13:30～16:30 受付15:00まで		
ボランティア相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00		
福祉よろず相談	7月15日(土) 13:30～15:30	ユニ－4階	庶務課 内線 2111
行政相談	7月11日(火) 8月8日(火) 10:00～15:00		
教育相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00	教育委員会 (上郷庁舎2階)	教育委員会 ☎53-4545 専用電話 ☎53-8730 FAX53-8730
かけこみ相談 (教育)	毎週月～金曜日 8:30～17:00		
税務相談	9月21日(木) 10:00～15:00	市役所	税務課 内線 5141
家庭児童相談 (電話でも可)	毎週月～金曜日 9:00～17:00	飯田市福祉事務所	家庭児童相談室 ☎22-4511 内線 5327
電話乳幼児育児相談	毎週木曜日 9:00～11:30	専用電話	☎52-0633
子育て相談	毎週月～金曜日 9:00～19:00 毎週土曜日 9:00～15:00	飯田中央保育園 (子育てモデル事業実施施設)	飯田中央保育園 ☎22-4133
痴ほう相談	7月11日(火) 8月1日(火) 13:30～16:00	市保健センター (予約制 市役所隣)	保健厚生課 内線 5345
戦傷病者・戦没者 援護相談	8月1日(火) 13:00～16:00	市役所201号 予 約 制	保健厚生課 内線 5385

▼受講資格 18歳以上の方
▼募集期間 7月14日まで
▼受講期間 8月～13年1月(6か月)
▼受講内容 テキストによる学習
「くらしと消費者問題」
「環境と物価」ほか
▼受講料 無料
▼応募方法 はがきに次のことを記入して郵送
消費生活通信講座受講希望
郵便番号・住所・氏名・性別・年齢・職業・電話番号
▼申込先・問合せ
〒395-0034

飯田市追手町
2-641-47
飯田消費生活センター
☎(24)8058
勤労青少年ホーム
特別教養講座
特別教養講座「スパゲティの作り方」受講生を募集します。数々のおいしいスパゲティ作りの実習が楽しめます。
▼対象 市内に住んでいるか、市内に勤務する30歳までの勤労青少年
▼日時 7月26日(水) 午後7時～9時30分

▼講師 菅沼 成能先生
(チャリィCマスター)
▼材料費 千三百円
材料費は事前に納めていただきます。
▼持ち物 エプロン、三角巾
▼定員 24人
▼受付 7月10日(月)～
平日は午前8時30分～午後9時。日・祝日は午前8時30分～午後5時。
▼申込方法 直接来館するか電話予約
▼申込受付・問合せ
勤労青少年ホーム
☎(23)5571

飯田の文化財

モリアオガエル繁殖地

(もりあおがえるはんしょくち)

上郷黒田3481・野底山池の平
県指定天然記念物。

6月初旬から成蛙は池に出現し、
池畔の樹枝に白色泡状の卵塊を産む。



美博だより

●美術博物館
☎22-8118

特別展 チョウとガの魅力—神さまが創った紋様—

平成12年7月1日(土)～10月1日(日)

チョウやガの翅^{はね}の模様を、よく見たことがありますか？
複雑で繊細であでやかで、拡大するとまるで抽象画の
ようなすばらしいデザインをもっています。神さまが創
った美しい紋様を紹介します。また、チョウとガの生活
や分布、人間とガとの深い関係なども合わせて展示し、
チョウとガの魅力に迫ります。

【主な展示物】

●世界最大のチョウとガ ●世界有数の美しいチョウ
とガ ●信州産チョウ類全種全壺種 ●世界の
ギフチョウと近縁種 ●ロシア沿海州のチョウ など

●開館時間：午前9時半～午後5時(入館は4時半まで)
●休館日：毎週月曜日、7月21日、9月16日
●入館料：一般 310円(210円)
高校生 200円(150円)
小中学生 無料
()内は20人以上の団体



【展示イベント】

●講演会「信州はチョウのふるさと」
講師：栗田貞多男氏(自然写真家)
日時：8月6日(日) 午後1時30分～
多数の美しい生態写真を使った、分かり易い
チョウのお話です。参加無料!!

文化ガイド

●飯田文化会館
☎23-3552

いいだ人形劇フェスタ2000

家族再発見 —こころの世界を共有しませんか—

8月3日(木)～6日(日)

飯田市内全域 / 90会場、240ステージの競演

参加証ワッペン700円と、有料公演チケット好評発売中。

有料公演については、各家庭にお配りしてあるパンフレットをご覧ください。



アフィニス夏の音楽祭 8月17日(木)～24日(木) ●飯田文化会館・飯田市民館



世界で活躍する音楽家と日本のプロオーケストラ団員とのレッスン風景を一般公開します。プロの演奏家が音楽を創っていく過程を是非ご体感ください。

●セミナー聴講券：1日券500円 パス券1,000円(期間中有効)
●飯田演奏会1：8月23日(水) 午後7時～ 飯田市民館
●飯田演奏会2：8月24日(木) 午後7時～ 飯田文化会館
演奏会1・2とも ●一般2,000円 ●大学生以下1,000円 全席自由